

『世界へのプレゼントになろう』 Be a gift to the world

RI会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン 第2590地区ガバナー 箕田 敏彦



川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2015~2016

会長・市川 功一 幹事・会田 公雄 会場監督・高瀬 建夫 会報委員長・戸張 裕康

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 木曜日 PM12:30~(第2週 AM7:30~)TEL:044-711-8855(東横線 武蔵小杉駅徒歩3分)

第1350回 (本年度33回)

平成28年3月24日(木)

ロータリー研修会

点 鐘 市川 功一 会長

司 会 戸張 裕康 会場監督

斉 唱 「4つのテスト」

会員出席報告 江口 進 親睦委員

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	27名	21名	6名	91.30%
前々回(3月10日)	欠席9名		Make up 1名	86.36%

欠席者：会田会員、高木会員

本日のミニ情報 市川 功一 会長(3月17日)



先日の会長・幹事会で小泉ガバナー補佐からいただいたポール・ハリス著「ロータリーの理想と友愛・読本」と廣畑ガバナー著「ロータリーの心と原点」を読み始めました。「理想と友愛」はロータリーが生まれた1905年頃から30年代のアメリカの状況がとてもよく分かります。誕生の地シカゴでは当時商道徳が荒廃していたゆえロータリー会員は倫理性を重視し、その倫理基準は他の団体が採用する所となったそうで、この頃すでに職業奉仕派と社会奉仕派の論争があったという興味深い話も載っています。また「心と原点」には1業種1会員制が崩れて原点が失われつつあるという座談会での発言や、ボストンのクラブでポール・ハリスの話をしたら誰のことか?と聞かれて驚いた話など載っていますが、私は当時に比べれば今は職業倫理は格段に向上した反面、会員数は減少しているの、状況の変化とともに会員規定も変わったものと捉えています。2冊併せて読むととても面白く、読了した折にはまたお話しする機会があればと思っています。

会長報告 市川 功一 会長 (3月31日)

1. 地区からの来信

- ①2017-19 ロータリー平和フェローの募集要項が届いております。ポスティングさせていただきますので、この奨学金の趣旨に見合う学生の発掘にご協力下さい。
- ②下記資料が届いております。
 - ・国際基督教大学「東ヶ崎潔ダイアログハウス」への募金について
 - ・麻薬・覚せい剤乱用防止センターより「薬物の乱用はあなたとあなたの周りの社会をダメにします」1部
 - ・「春のかながわ献血キャンペーン」ポスター
 - ・『日本一の紙問屋をつくりあげた田中作次のチャレンジ人生』1冊

2. 本日は、クラブ協議会です。全員参加とさせていただきますので、よろしく願いいたします。

幹事報告 小林 正樹 副幹事 (3月31日)

1. 地区からの来信

- ①4月のロータリーレートは、3月から変更なし 1ドル=116円との事です。
- 2. 川崎北 RC より、6RC 合同ゴルフの資料が届きました。ご参加の方にお渡し致します。
- 3. 他クラブ例会臨時変更、他クラブ会報の回覧 なし
- 4. 次週4月7日(木) 11時より定例理事会を開催致します。関係各位のご出席をお願い致します。

◇地区研修・協議会について

4月3日(日) 12:30~19:05 (登録:11:30~)

洗足学園にて開催

出席義務者(登録)は、下記のとおりです。

- ・次年度会長 : 戸張裕康会員
- ・次年度SAA : 江口 進会員
- ・次年度幹事 : 都倉八重子会員
- ・次年度クラブ奉仕委員長 : 山本 剛会員
- ・次年度職業奉仕委員長 : 河合 束会員
- ・次年度社会奉仕委員長 : 小林正樹会員
- ・次年度国際奉仕委員長 : 徳安久是会員
- ・次年度青少年奉仕委員長 : 宮崎玲児会員
- ・次年度ロータリー財団委員長 : 田辺清夫会員
- ・次年度ロータリー-米山記念奨学委員長 : 原 秀元会員
- ・次年度会員増強委員長 : 若狭滋則会員
代理出席 : 仁上喜久夫会員
- ・次年度研修・広報・公共イメージ向上 委員長 : 若狭滋則会員
- ・新会員部門 : 神谷 直会員、今井 敬会員
以上14名



今日の例会はビジターロータリアンが誰もいませんが、それでも出席者が21名ということで会員が増えたことを実感しました。一時は20名まで減りましたが、現在は27名になりました。会員数もそうですが、退会者がしばらくいないというのがとてもいいことだと思っています。来年の5月には当クラブは30周年を迎えます。その時に30名で迎えたいと思っております。一時期55名の会員が在籍していた時がありましたが、その時は出席率が悪かったです。今日は7名の入会間もない方に対してお話ししたいと思います。

ロータリークラブは1905年シカゴで誕生しました。ポール・ハリスが「真の友人を作りたかった、寂しかった」(親睦)ということでスタートしましたが、一方で会員間の相互扶助、お互いの仕事を盛り上げようという考えもありました。異業種一会員もそこから来ています。ロータリーは急激に発展しました。しかし、ロータリーは会員だけで儲けているだけではないと、社会奉仕の考えが生まれました。事業で成功して社会奉仕をしようと思っただけで入会したロータリアンはロータリーの奉仕活動に物足りなさを感じていました。ポール・ハリスがそういうことで悩んでいた時に、アーサー・フレデリック・シェルドンが入会する。経営学の専門家、「相手の気持ちになって事業を行うと成功する、一時的なものでなく継続的にうまくいく」という経営学をロータリークラブの中に広めていきました。

シカゴ・ロータリークラブの特徴(設立当初)

1. 一業種一会員制 (現在では緩和されています)
2. 政治上、宗教上の論争及び、それに関わる団体行動の禁止
3. ファーストネーム(名前)で呼び合う
4. 例会で歌を合唱する(社会奉仕の考え方が異なる会員間の雰囲気や和ませるために始める)
5. 理事、役員任期を一年とする
6. 会員相互の職業上の扶助 (職業上の色々な問題を語り合う)
7. 会員は職業上で知れた知識・情報を他の会員に話す (これが昔の卓話でした)
8. 出席は会員の義務 (4回連続して休むと会員資格を失う)
9. 会合の時間厳守
10. 会員名簿に写真を入れる (退会した人も記憶に残すことができる)
11. 食事をともにする

このほかに、会費を払う決まりもありますが、会費がもったいないと思うかどうかは、20年～30年続けていればわかると思います。ほかにメイクアップなどがあります。当クラブは昔野球のチームがあり、チームみんなでメイクアップに行き、試合を行ったということもありました。

バッジをつける決まりもあります。

お配りした資料にロータリークラブの特徴として奉仕の理想と書いてあります。「ideal of service」を奉仕の理想と訳しました。そう訳したことで難しくなってしまったのではないかと思います。井坂孝さんが、ガバナー月信で「人の役に立つことはサービスでありましょう」と書いておられます。第2660地区の戸田孝様も「一人一人が他人の立場に立ってものを考え、他人のお役にたつような行動をしよう」とおっしゃっています。

ロータリークラブはこういったことを学ぶ場でもあります。まず3年続けていただき、その後も長く続けていただきたいと思います。ありがとうございました。



ニコニコ報告 神谷 直 親睦委員

市川 功一 会長 小林 正樹 副幹事

今日は2回目の研修会です。普段なかなかロータリーの本質について勉強する時間がないので、今日は勉強させていただきます。山本委員長、よろしくご指導のほどお願いいたします。

山本 剛 会員

本日はよろしくお願いいたします。

SAA 戸張 裕康 会員

PETSへ2日間行ってきました。純増4名のクラブということはとても良い状況だと改めて思いました。よりよく「ほのぼの例会」を続けられるようにしていきます。

親睦委員会一同

あちこちで桜の開花が始まっているようです。会員の皆様はお忙しいと思いますが、お花見をするような気持ちの余裕も持ちたいものですね。

「みんなニコニコ」

古越 孝男 会員・原 秀元 会員・徳安 久是 会員
工藤 和弘 会員・若狭 滋則 会員・鈴木 次男 会員
小泉 正博 会員

ニコニコボックス	本日	12,000 円	累計	610,500 円
記念日ニコニコ	本日	0 円	累計	85,000 円

次回4月7日(木)の予定

クラブフォーラム(国際奉仕)

市川功一会長「ヴァヌアツ訪問の報告」